Kashimura

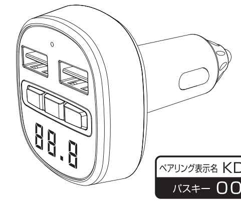
保管用
保証書付
21.04.19

KD-219

Bluetooth FMトランスミッターフルバンド
USB2ポート 4.8A リバーシブル 自動判定

取扱説明書

※お買い上げありがとうございます。
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。



ペアリング表示名 KD-219
パスキー 0000

もくじ

安全上のご注意 ―― 1
注意 ―― 2
警告 ―― 2
使用上のご注意 ―― 3
各部の名称 ―― 4
使用方法(初めて使用する場合) ― 4〜5
使用方法 ―― 5〜9
故障かな?と思ったら ―― 10
保証書 ―― 11
主なBluetooth搭載機種のペアリング方法 ― 12〜15

安全上のご注意

＊ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
＊ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
＊また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

❗	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
⊘	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

⚠危険

⊘	＊耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
❗	＊走行中での携帯・自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。

⚠注意

❗	＊窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 （事故・故障の原因となります。）
❗	＊USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSBコネクタ を持ってまっすぐ引き抜いてください。 （感電やショートして発火することがあります。）
❗	＊落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。 （感電・発火の原因となります。）
❗	＊充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。 （事故・故障の原因となります。）
⊘	＊自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。 （事故・故障の原因となります。）
⊘	＊調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。（事故・故障の原因となります。）
⊘	＊子供の手の届く所には保管しないでください。 （事故・ケガの原因となります。）
⊘	＊湿気の多い所には保管しないでください。 （絶縁劣化により感電することがあります。）

⚠警告

❗	＊本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。 （感電・火災・事故の原因となります。）
⊘	＊熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を放置しないでください。 （火災・事故の原因となります。）
⊘	＊子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。 （事故やけがをするおそれがあります。）
⊘	＊水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。 （感電・ショート・発火の原因となります。）
⊘	＊絶対に分解・修理・改造をしないでください。 （発火や異常動作によるけがの原因となります。）

使用上のご注意

良好な通信のために

＊Bluetooth で接続した機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
＊電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
＊無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
＊電波環境によってはノイズが多い場合があります。その際は周波数を変更し、再生してください。

2.4 FH 1

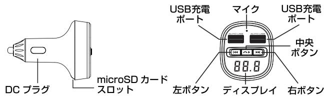
使用電波帯：2.4GHz
変調方式：FF-SS
与干渉距離：10m

使用する電波について

＊本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
※病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
※自動ドア・火災報知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
※特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

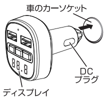
上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運営されています。

各部の名称

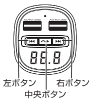


使用方法（初めて使用する場合）

【ペアリング(初期設定)をする】
裏面に、主なBluetooth搭載機器のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。



❶本製品のDCプラグを車のカーソケットに差し込んでください。
＊カーソケットの形状が特殊な車(外車及び一部国産車)では使用できない場合があります。
❷起動音のあと、本製品のディスプレイが点灯し、下記の順に表示されます。
①選択中のFM周波数(例：88.8)
②「bt」…Bluetooth接続モードを示しています。
「Sd」…SDカードモードを示しています。
前回の起動時にSDカードモードで電源をOFFにした際に表示されます。
＊初めて使用する場合は表示されません。
③ 選択中のFM周波数に戻ります。
❸カーステレオの電源を入れてFMラジオを選択します。
❹本製品の右ボタンを1秒長押しすると、FM周波数選択モードになり、ディスプレイのFM周波数が点滅します。
点滅中に本製品の右ボタン/左ボタンを押すと、本製品のFM周波数が変化します。(76.0〜90.0MHz)
FMラジオの周波数と本製品のFM周波数を合わせます。
❺FM周波数を合わせたあと、本製品の中央ボタンを押すことでディスプレイのFM周波数の点滅が点灯に変わり、選択が確定されます。
＊本製品の中央ボタンを押さずに約10秒が経つと、FM周波数選択モードが終了し変更前の周波数表示に戻ります。

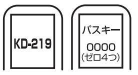


❻へ続く

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

❻使用する機器のBluetooth機能設定画面で、ペアリング対象機器を検索してください。
＊検索方法は機器により異なります。詳しくは機器の取扱説明書をご参照ください。
❼検索画面に「KD-219」と表示されますので選択してください。
❽選択後は機器の指示に従い操作をしてください。
＊機器によっては認証のためにパスキーの入力が必要な場合があります。その場合はゼロ4つ「0000」を入力してください。
＊接続するサービスの種類を要求された場合は「オーディオ」と「ハンズフリー」を選択してください。
＊「パスキー」という表記名は機器によって異なりますので詳しくは機器の取扱説明書を参照してください。
❾本製品から電子音が聞こえ、ペアリング対象機器で接続完了の表示が出たらペアリング設定は終了です。
＊ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。
＊本製品のマルチペアリング(ペアリング設定履歴保持)は8台までです。9台目以降をペアリングすると、最も古いペアリング設定履歴が削除されます。
＊自動で再接続されますが、自動でされない場合は、再度設定を行ってください。
＊Bluetooth Ver.2.0の一部の機器では接続できない場合があります。



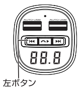
【Bluetooth機器の音声を再生する】

❶本製品をBluetooth機器再生モードとした状態で、機器の音楽/ワンセグTV等を再生すると、再生している音声がカーステレオから聞こえます。
＊一部の音楽アプリ等では再生できない場合があります。
＊走行環境、接続する機器や車載アンテナの種類、位置等により、ノイズ/音のひずみ/音の途切れ/受信不能状態等が発生する場合があります。
❷車のエンジンを切ると、音楽が自動的に一時停止します。
＊一部の機器では自動停止しない場合があります。
❸本製品のボタンでも音楽操作が可能です。操作方法は7ページ 【音楽操作】をご参照ください。

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

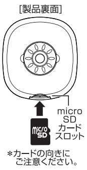
【再生モードを切り替える】



❶本製品の左ボタンを約1秒長押しすると、下記の再生モードが交互に切り替わります。
・Bluetooth機器再生モード
…ディスプレイ表示「bt」となり、電子音が流れます。
・microSDカード再生モード
…ディスプレイ表示「Sd」となり、電子音が流れます。
＊本製品にmicroSDカードを挿していない場合は、常にBluetooth機器再生モードとなり、再生モード切り替えは出来ません。

【microSDカードの音声を再生する】

[製品裏面]



＊カードの向きにご注意ください。

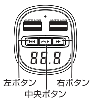
❶お手持ちのmicroSDカードを本製品のカードスロットに向きを確認して挿入します。
❷挿入後は、本製品のディスプレイに「Sd」が表示されたあと自動的に本製品がmicroSDカード再生モードとなり、microSDカード内の音声ファイルの再生を開始します。
❸microSDカードを挿入したまま電源OFFにした場合、再度電源をONにすると、Bluetooth機器再生モードとなります。上記【再生モードを切り替える】の手順にてmicroSDカード再生モードへ切り替えた状態で電源OFFにした場合、再度電源をONにすると、自動でmicroSDカード再生モードになります。
＊挿入するmicroSDカードの向きにご注意ください。
＊microSDカードを挿入した際、Bluetooth接続が切断されます。
＊microSDカードで音楽再生中にBluetooth接続でハンズフリー通話を行うことはできません。
＊ハイレゾの音声ファイルには非対応です。
＊microSDカードの曲の再生順は、パソコン等からmicroSDカードへ曲を追加した順番となります。
＊Mac OSのパソコンから曲を追加/編集したmicroSDカードは、曲の再生順が上記とは変わる可能性があります。
＊Mac OSのパソコンでmicroSDカード内の曲/フォルダを削除した場合は、必ず「ゴミ箱を空にする」という操作も行ってから、microSDカードを抜いてください。そうしない場合、曲等がmicroSDカードに隠しファイルとして残り、本製品で再生される場合があります。

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

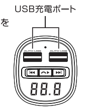
【音楽操作】

●中央ボタンを押すと下記の操作ができます。
・音楽の停止中: 1回押す → 音楽の再生を開始
・音楽の再生中: 1回押す → 音楽の再生を停止
●本製品の左/右ボタンで下記の操作ができます。
・右ボタンを押す → 曲送り(次曲)
・左ボタンを押す → 曲戻し(前曲)
＊一部の機器/音楽アプリ等では操作できない場合があります。



【機器を充電する】

USBケーブルを本製品のUSB充電ポートに接続して、機器を充電できます。充電しながら音声再生を行うこともできます。リバーシブルUSBを採用していますので、USBコネクタの向きに関係なく挿せます。
＊音声再生を行いながら充電すると、充電時間は長くなります。
＊使用状況や走行場所により雑音等が発生する場合があります。
＊一部の機器は端末側の判断により充電できない場合があります。
＊ＵＳＢケーブルは本製品には付属しておりません。



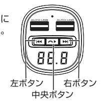
使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

※通話音声は音楽を聴く場合の音量より小さくなります。ご了承ください。
※車のカーソケットの位置や、本製品のマイクとの距離によっては、通話相手へ音声が聞こえにくい場合があります。

【電話をうける】

着信音または本製品の電子音が鳴り、本製品のディスプレイに「CAL」と表示されたら、本製品の中央ボタンを1回押します。
＊ 着信時、機器に設定した着信音が鳴る機器と、本製品の電子音が鳴る機器があります。
＊ 着信時、車のスピーカーから着信または電子音が鳴り、機器からも着信音が鳴る場合があります。
＊ 音楽/ワンセグ再生中に着信があった場合は、音楽が停止した後、着信音または電子音が鳴ります。
＊ 通話を終了後に音楽再生が再度開始します。
＊ 音楽が再度開始した際、再生が不安定になる場合があります。その際は一度Bluetooth接続を解除いただき、再接続を行なってください。



【電話をきる】

本製品の中央ボタンを1回押すと、通話を終了します。

【着信を拒否する】

着信音または電子音がしたら、本製品の中央ボタンを約1秒長押しします。

【リダイヤルする】

本製品の中央ボタンを2回連続で押します。
＊ 機器により連続してリダイヤルができない場合があります。リダイヤル機能が働かなくなった場合は、時間をおいてから再度リダイヤルをしてください。

【通話中に本製品(Bluetooth)と機器(携帯電話)を切り替える】

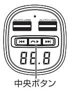
通話中に、本製品のマイクと車のスピーカーを使用した通話から、機器(携帯電話)での通話に切り替える場合は、本製品の左ボタンまたは右ボタンを1回押します。通話終了後はBluetooth接続を再開します。

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【Siri(シリ)を使用する】　※iPhone5以降対応

iPhone5以降のSiriを使用することができます。
本製品の中央ボタンを、iPhoneの電子音が鳴るまで長押しすると、Siriのメッセージが iPhoneの液晶画面に表示され、車のスピーカーからSiriのアナウンスが聞こえます。
Siriを終了する場合は、本製品の中央ボタンを再度押します。



【製品仕様】

外観寸法/重量	W46 × H50 × D72 mm / 40g
動作保証環境	温度: -5 〜 35℃ (結露しないこと)
入力電圧	DC12 - 24V
USB出力	最大合計5V / 4.8A (各ポート最大5V / 2.4A)
【Bluetooth仕様】	
無線方式	Bluetooth ver 5.0
送信周波数範囲	2.402GHz 〜 2.480GHz
対応プロファイル	A2DP, AVRCP, HSP, HFP
SCMS-T	対応
無線距離	約10 m
microSDカード再生機能 対応音声フォーマット	
■MP3	ビットレート:8 〜 320kbps (VBR対応) サンプリング周波数:8 〜 48kHz
■WAV (リニアPCM)	量子化ビット数：8, 16bit サンプリング周波数：8 〜 48kHz
対応microSDカード	最大容量 32GB

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
ペアリングができない。	ペアリングモードになっていない。	本製品を車のカーソケットから一度抜き、再度挿し込んでください。
	車のエンジンがOFFになっている。	車のエンジンをONにしてください。
音楽がカーステレオから聞こえない。	ペアリングがされていない。	ペアリングをしてください。
	ペアリングの種類が間違っている。	ペアリングの種類を「オーディオ」「ハンズフリー」にしてください。
	車のエンジンがOFFになっている。	車のエンジンをONにしてください。
	音楽アプリが対応していない。	機器の購入時にインストールされている音楽アプリをご使用ください。
	車のFMラジオと本製品の周波数が合っていない。	車のFMラジオと本製品の周波数を合わせてください。
ノイズ音や音切れがする。	無線LAN、街中の電波干渉、機器をカバンに入れている時等に発生する場合があります。	機器のWiFi設定をOFFにし、無線LANやWiFi接続のパソコン等を離してください。またはカバンから機器を取り出してください。
	車のFMラジオと本製品の周波数が合っていない。	車のFMラジオと本製品の周波数を合わせてください。
機器との接続が不安定になっている。	機器のWi-Fiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	機器のWi-Fiの設定をOFFにしてください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止してください。

保証書

保証期間 お買い上げ日より6ヵ月

KD-219 Bluetooth FMトランスミッターフルバンド USB2ポート 4.8A リバーシブル 自動判定		
お買い上げ日	年　月　日	
お客様	ご住所 〒　-	
	お名前	電話番号
レシート貼付け欄 必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。 レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。		

【保証規定】必ずお読みください。

●保証期間内に正常な使用状態（ 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態 ）で万一故障した場合には当社指定の方法で無償修理をさせて頂きます。当社の判断により製品交換をさせて頂くことがありますので予めご了承ください。
●保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げ頂いた販売店までお持ちください。
●保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
1、保証書とレシート (必ず購入日が確認できるもの) をご掲示頂けない場合
2、所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
4、お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障および損傷
5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
6、一般家庭用以外 (例えば業務用) での使用による故障および損傷
7、消耗または摩耗した部品の交換
●お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
●本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害ついては当社はその責任を負わないものとします。
●この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
●この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

●商品に関するお問い合わせ先
TEL:**03-5613-1332** 10〜12 時 /13〜17 時
休日・祝祭日を除く 月〜金曜日

株式会社カシムラ
JAAMA 全国自動車用品工業会会員
〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28
https://www.kashimura.com

主なBluetooth搭載機種のペアリング方法

※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

docomo

機種	Apple iPhone 12/12 mini/12 Pro/12 Pro Max	Apple iPhone 11/11 Pro/11 Pro Max	Apple iPhone X/XS/XR
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了
機種	Apple iPhone 8/8Plus	ソニー SO-51A	ソニー SO-03L
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 機器接続 ↓ 新しい機器とペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 機器接続 ↓ 新しい機器とペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了

携帯電話機の機種別ペアリング方法

バーコードを携帯電話機のバーコードリーダーで読み取り、各機種のペアリング方法をご確認いただけます。バーコードリーダー機能がついていない携帯電話機の接続方法については、携帯電話機の説明書をご確認ください。パソコンからご確認頂く場合は下のURLからご確認頂けます。
https://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（https://www.kashimura.com/）をご覧ください。

※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

docomo

機種	サムスン SC-52A	シャープ SH-51A	富士通 F-51A
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 接続 ↓ Bluetooth ↓ ONにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 接続済みのデバイス ↓ 新しいデバイスとペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 接続済みのデバイス ↓ 新しいデバイスとペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了
機種	ファーウェイ HW-02L		
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ デバイス接続 ↓ Bluetooth ↓ ONにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了		

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（https://www.kashimura.com/）をご覧ください。

※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

au

機種	Apple iPhone 12/12 mini/12 Pro/12 Pro Max	Apple iPhone 11/11 Pro/11 Pro Max	Apple iPhone X/XS/XR
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了
機種	サムスン SCV45	シャープ SHV48	ソニー SOV42
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 接続 ↓ Bluetooth ↓ ONにする ↓ スキャン ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 接続済みの端末 ↓ 新しいデバイスとペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 機器接続 ↓ 新しい機器とペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（https://www.kashimura.com/）をご覧ください。

※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

SoftBank

機種	Apple iPhone 12/12 mini/12 Pro/12 Pro Max	Apple iPhone 11/11 Pro/11 Pro Max	Apple iPhone X/XS/XR
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ オンにする ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了
機種	ソニー Xperia XZ3 801SO	ソニー Xperia 1	シャープ AQUOS R5G 908SH
ペアリング設定方法	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 機器接続 ↓ 新しい機器とペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 機器接続 ↓ 新しい機器とペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了	アプリケーション画面 ↓ 設定 ↓ 接続済みのデバイス ↓ 新しいデバイスとペア設定する ↓ 「KD-219」を選択 ↓ 接続完了